

WDC-GM I トリックスタイル ジャッジ基準

- * 6つのトリックがジャッジ対象となり、規定のトリックから自由選択（但し、6項目目は必ず決めポーズ）
- * 1つでも出来ないトリックがあれば、不合格となります。
- * 普段と同じ通りにモチを使用しても可能。

◆すべてノーリードで行う

	ポジション	姿勢	その他の減点対象
Heel	前後左50cm以内	前傾	離れる毎に減点1がカウントされます。
動きのあるトリック	①～⑤までの各場所で同じトリックを最低2回は繰り返す 例) Twist = 左2回もしくは右2回以上(正面でもHeelポジションでもどちらでも良い) Weave = 左右で1回とカウント Back = 一緒に動いても良いが 犬 が最低3歩以上下がる ごろん = 左2回もしくは右2回以上 など 正し、左右どちらも出来る技の左2回した後、右2回をしても2項目と認めません。	前傾	号令が2回以上、反応が遅い
	ツイスト・ウィーブ・アラウンド・タップタッチ・ループ ジャンプ・ロールオーバー・バック・ターンバック・センター		
決めポーズ	キープ時間は2～3秒	前傾	号令が3回以上、反応が遅い
	ベック・ライ・パウ・アップ ※アップは小型犬はハンドラーの膝立ち可、中・大型犬は両手をハンドラーの体の一部につける		

- * 以上の場合は、減点となります。
- * 減点方式でのジャッジとなり、減点が20（80点）までは合格となります。
（減点10→90点）